

令和 7 年 5 月 7 日

全学危機対策本部設置及び運営体制等マニュアル

目 次

1. 目的	1
2. 全学危機対策本部設置基準	1
3. 全学危機対策本部の設置場所	1
4. 全学危機対策本部構成員および本部長代行順位	2
5. 全学危機対策本部設置及び参集体制	2
6. 時間外・休日における初動体制職員	6
7. 全学危機対策本部の班構成	7
8. 全学危機対策本部の班の業務内容	8
9. 全学危機対策本部等備蓄品一覧	1 2
10. 施設等の安全確認	1 7
11. 授業中止，帰宅等の判断	1 8
12. 負傷者等の救助	1 8
13. 学生の安否確認	1 9
14. 学外，学内への情報発信	2 0
15. 業務（授業）等の再開	2 2

1. 目的

本マニュアルは、大規模な地震等が発生した場合に学生、教職員等の人命を守り、被害の迅速な把握及び軽減、復旧を図るとともに、他の機関からの支援要請に対して適切に対応するために、全学危機対策本部の設置、運営等について定めるものである。

2. 全学危機対策本部設置基準

震度	設置基準
震度 6 弱以上 【キャンパス所在地】	本学のいずれかのキャンパス所在地（※）において震度 6 弱以上の地震が発生した場合には、全学危機対策本部を設置する。
震度 5 強, 5 弱 【キャンパス所在地】	本学のいずれかのキャンパス所在地（※）において施設の被害が甚大であったり、ライフラインが不通になった場合など、被害発生状況等を踏まえ、学長の判断により設置する。
震度 4 以下 【キャンパス所在地】 震度 5 弱以上 【キャンパス所在地 以外】	本学のいずれかのキャンパス所在地（※）において震度 4 以下の地震又はキャンパス所在地以外の地域で震度 5 弱以上の地震が発生し、本学の学生、教職員に死傷等の被害がでた恐れがある場合など、被害発生状況等を踏まえ、学長の判断により設置する。

（※）松本キャンパス（松本市）、長野（教育）キャンパス・長野（工学）キャンパス（長野市）、伊那キャンパス（南箕輪村）、上田キャンパス（上田市）

3. 全学危機対策本部の設置場所

【設置場所】 本部管理棟 3 階 執行部会議室

【代替場所】 医学部附属病院外来棟 4 階 研修室 6, 研修室 7

※本部設置場所が損壊、停電等により使用できない場合

（注）松本キャンパス以外のキャンパスにおいて被害が甚大であった場合、部局危機対策本部を現地全学危機対策本部と位置付け、役員、支援要員等を本法人の本部から派遣することを検討する。

4. 全学危機対策本部構成員及び本部長代行順位

本部長（最高責任者）	中村学長	—
本部員（本部長代行順位）	安彦理事	（第1順位）
	永松理事	（第2順位）
	安田理事	（第3順位）
	清水理事	（第4順位）
	藤澤理事	（第5順位）

5. 全学危機対策本部設置及び参集体制

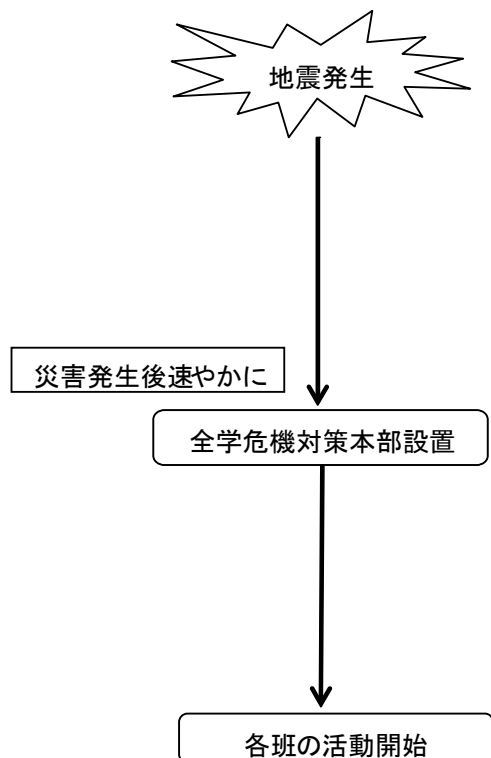
- ・勤務時間内、勤務時間外・休日に災害が起こった場合の全学危機対策本部設置及び参集体制は以下の基準を目安とする。
- ・本部長、本部員及び各班長への連絡は、学長府秘書室と連携のもと、総務部ガバナンス推進課から行い、各班構成員への連絡は、各班長から緊急連絡網等により行う。

危険レベル	勤務時間内	勤務時間外・休日
震度6弱以上 【キャンパス所在地】	I 全学危機対策本部長、本部員、各班構成員は、全学危機対策本部の設置場所に速やかに参集する。学長は全学危機対策本部を設置し、各班は活動を開始する。	II 全学危機対策本部長、本部員、各班構成員は、家族、家屋等の安全を確認した後、参集可能な場合は、全学危機対策本部の設置場所に速やかに参集する。
震度5強、5弱 【キャンパス所在地】	III 各班は班長の指示により活動を開始し、学長は被害状況等を踏まえ、必要に応じて全学危機対策本部を設置する。	IV 初動体制職員は、速やかに参集し、被害状況を調査し、必要な措置を講じるとともに、その状況を学長に報告する。学長は被害発生状況等を踏まえ、必要に応じて全学危機対策本部を設置するとともに、各班構成員は、速やかに参集する。
震度4以下 【キャンパス所在地】 震度5弱以上 【キャンパス所在地以外】	V 必要に応じて班長の指示により各班は活動を開始し、学長は被害状況等を踏まえ、必要に応じて全学危機対策本部を設置する。	VI 総務部長はテレビ等からの情報を参酌し、学長及び本部長代行第1順位の理事と相談の上、必要な場合は初動体制職員の参集を図る。初動体制職員は被害状況を調査し、必要な措置を講じるとともに、被害があった場合は、その状況を学長に報告する。

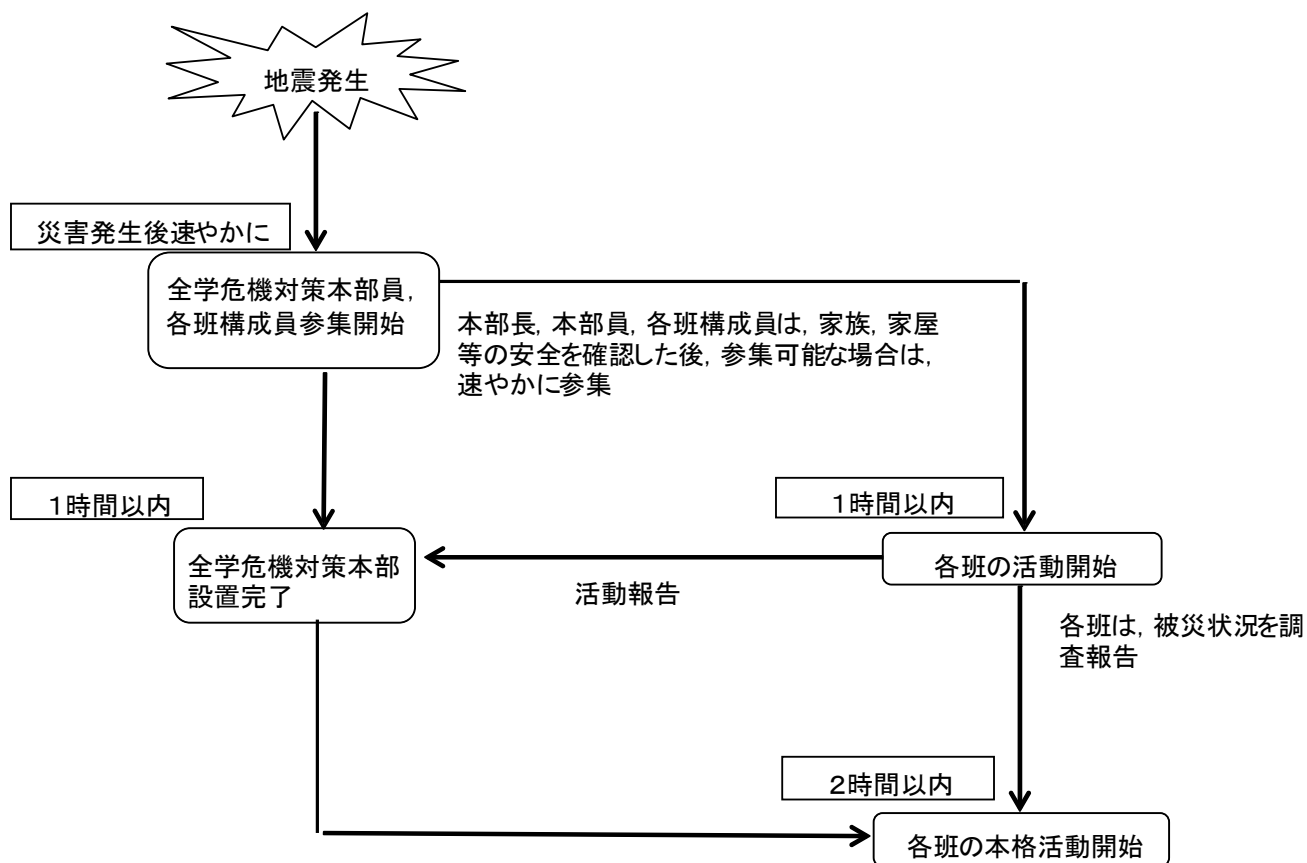
※本学の附属施設等が設置されている地域において、本学の学生、教職員に死傷等の被害がでた恐れがある場合は、当該施設等を所管する部局・学部を通じて、被害状況の収集を行う。

○全学危機対策本部設置及び参集フロー

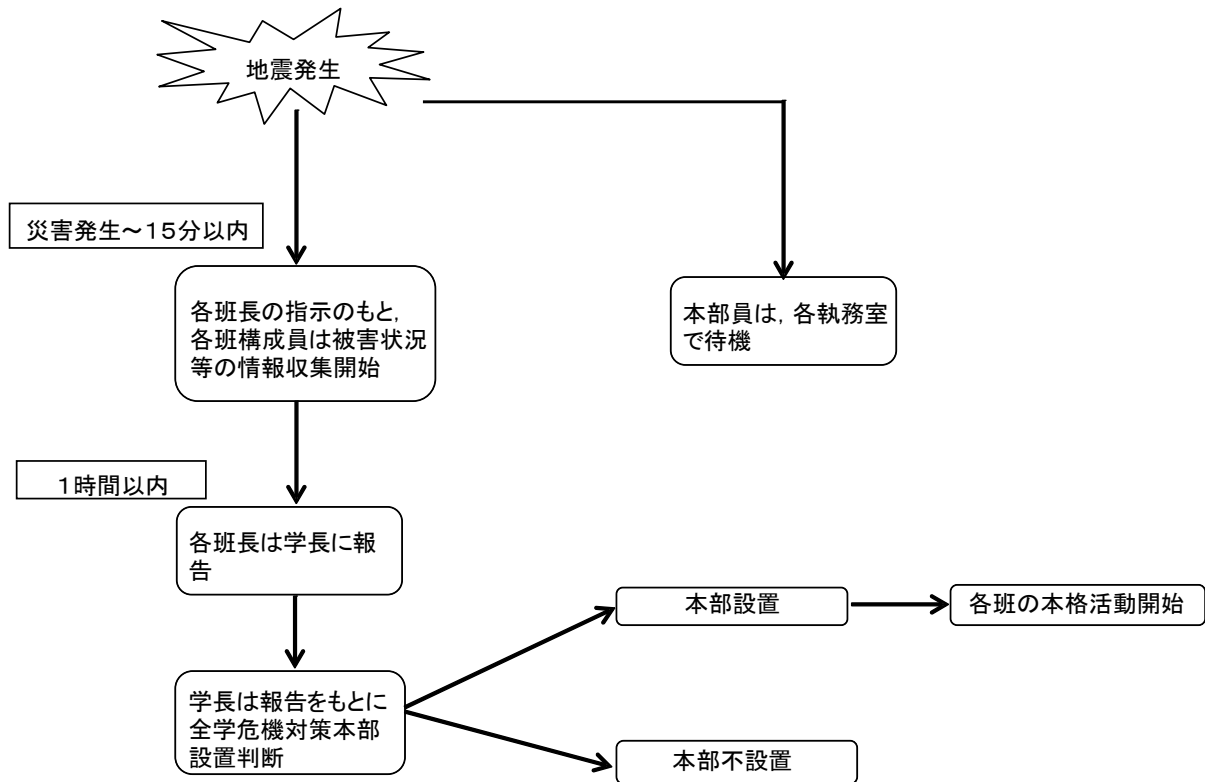
I. 震度6弱以上【キャンパス所在地】〈勤務時間内〉



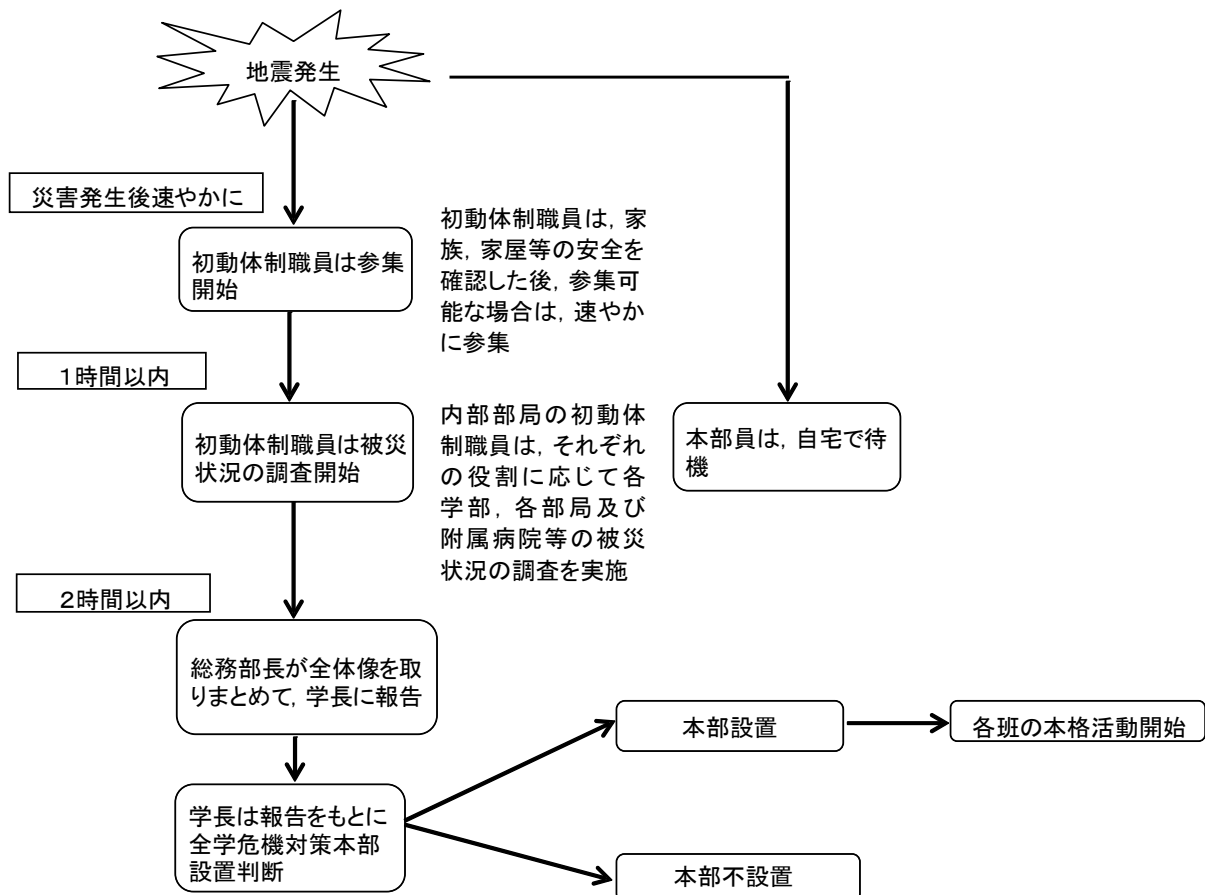
II. 震度6弱以上【キャンパス所在地】〈勤務時間外・休日〉



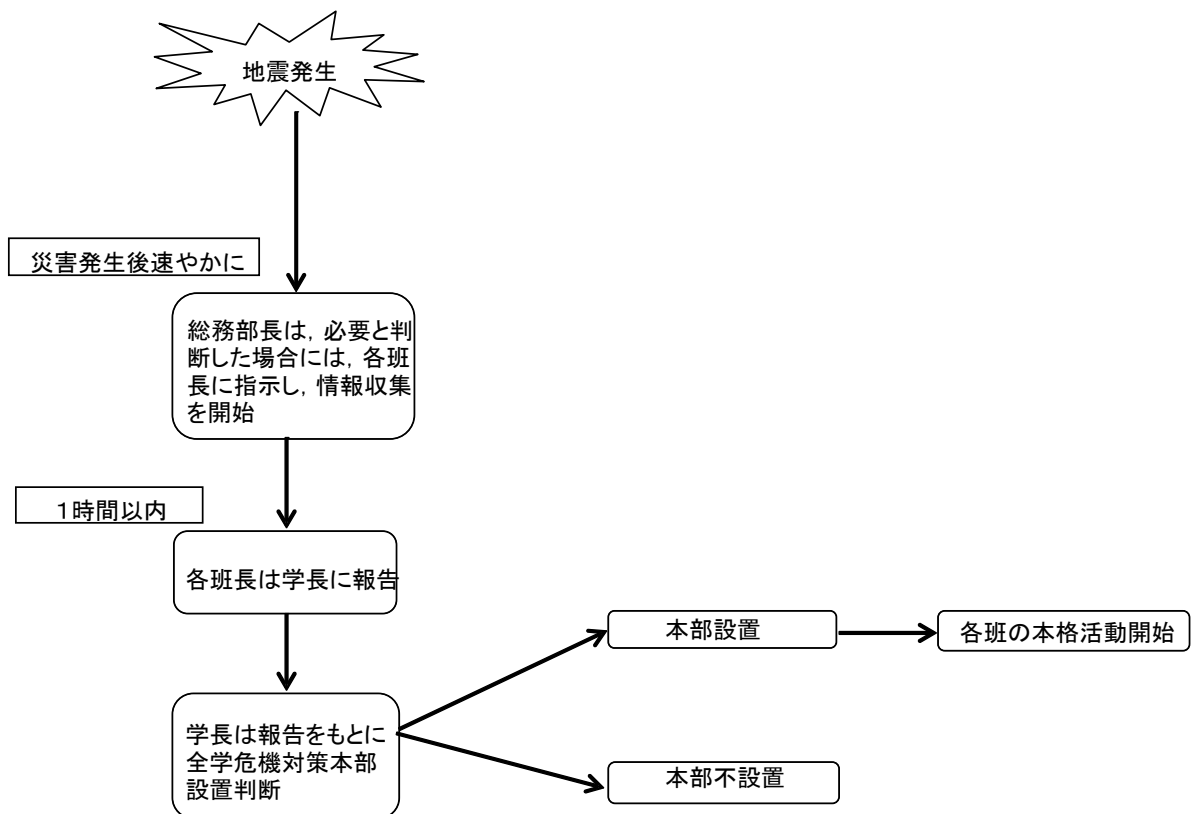
Ⅲ. 震度5強, 5弱【キャンパス所在地】〈勤務時間内〉



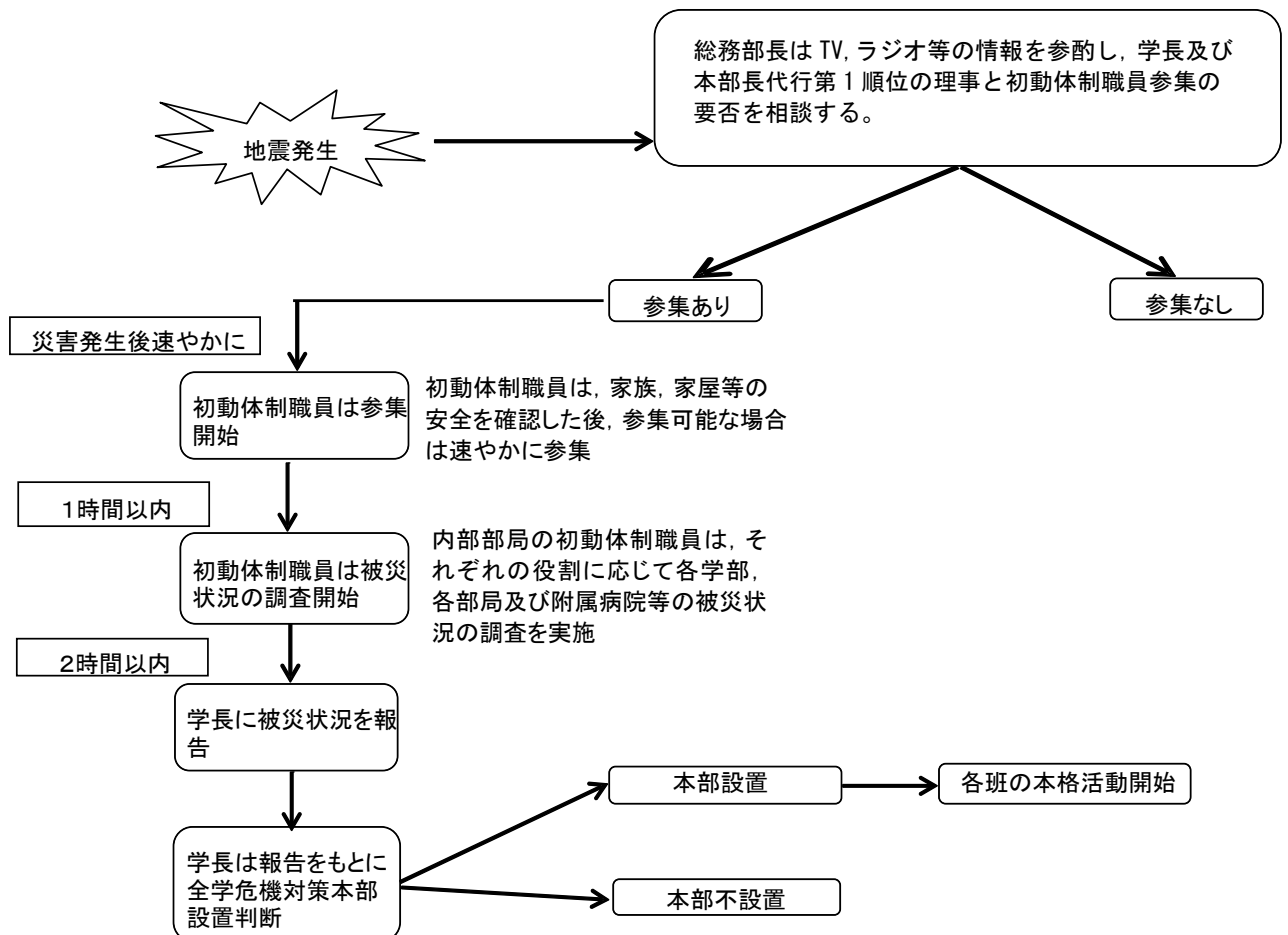
Ⅳ. 震度5強, 5弱【キャンパス所在地】〈勤務時間外・休日〉



V. 震度4以下【キャンパス所在地】／震度5弱以上【キャンパス所在地以外】＜勤務時間内＞



VI. 震度4以下【キャンパス所在地】／震度5弱以上【キャンパス所在地以外】＜勤務時間外・休日＞



6. 勤務時間外・休日における初動体制職員

- ・初動体制職員は、勤務時間外・休日に災害が発生した際に学内の被害状況を確認し、被害の概要を学長に報告する。
- ・全学危機対策本部立ち上げ後は、同対策本部各班の活動となる。

部局	初動体制職員	主な役割
総務部	・総務部長 ・総務課長 ・ガバナンス推進課長 ・ガバナンス推進課副課長 ・総務部長があらかじめ指定する職員	・各部局の被害状況を取りまとめ、学長に報告 ・全学危機対策本部の設置準備（同対策本部設置の場合）
財務部	・財務部長 ・財務課長 ・財務課副課長 ・財務部長があらかじめ指定する職員	・機器、物品等の被害状況を取りまとめ
環境施設部	・環境施設部長 ・環境企画課長 ・環境企画課副課長 ・環境施設部長があらかじめ指定する職員	・施設、ライフラインの被害状況を確認
学務部	・学務部長 ・学生支援課長 ・学生支援課副課長 ・学務部長があらかじめ指定する職員	・学生の被災状況を確認
情報基盤センター	・情報基盤センター長 ・情報基盤センター長があらかじめ指定する職員	・ネットワークの被害状況を確認

7. 全学危機対策本部の班構成

班	班長	班構成員	主な役割
総括連絡班	総務部長	学長府 総務課（広報室を除く。） ガバナンス推進課（情報戦略室を除く。） 人事課（※） 内部監査室	・ 本部長の指示のもと、各学部への情報伝達 ・ 職員の安否確認（取りまとめ） ・ 情報集約，情報分析 ・ 全学危機対策本部会議の開催・運営
物品管理班	財務部長	財務課 経理調達課	・ 資機材，備蓄品の整備 ・ 資機材，備蓄品搬出，管理 ・ 機器，物品等の被害状況の把握 ・ 重要物件の搬出
施設管理班	環境施設部長	環境企画課 環境管理課 環境整備課	・ 施設等の被害状況の把握 ・ 施設等の安全確認 ・ 施設等の立入禁止，使用禁止処置 ・ ライフライン等の復旧作業
医療・救護班	総合健康安全センター長	総合健康安全センター 人事課（※）	・ 救出，救護活動 ・ けが人の応急手当，病院搬送 ・ 安否不明者の救助
学生班	学務部長	学生支援課 国際部 入試課 学務課	・ 学生の安否確認（取りまとめ） ・ 学生のボランティアの派遣
避難対策班	研究推進部長	研究推進部	・ 避難所設置準備の支援 ・ 避難所の設置・運営の支援 ・ 避難住民の受入の支援 ・ 救援物資等の受取りの支援
情報・ネットワーク班	情報基盤センター長	情報基盤センター ガバナンス推進課情報戦略室 総務課広報室	・ ネットワーク施設等の点検，管理 ・ 情報ネットワーク（HP 含む）の確保 ・ 学内，学外者等への情報発信

※人事課については，総括連絡班と医療・救護班に職員を割り振るものとする。

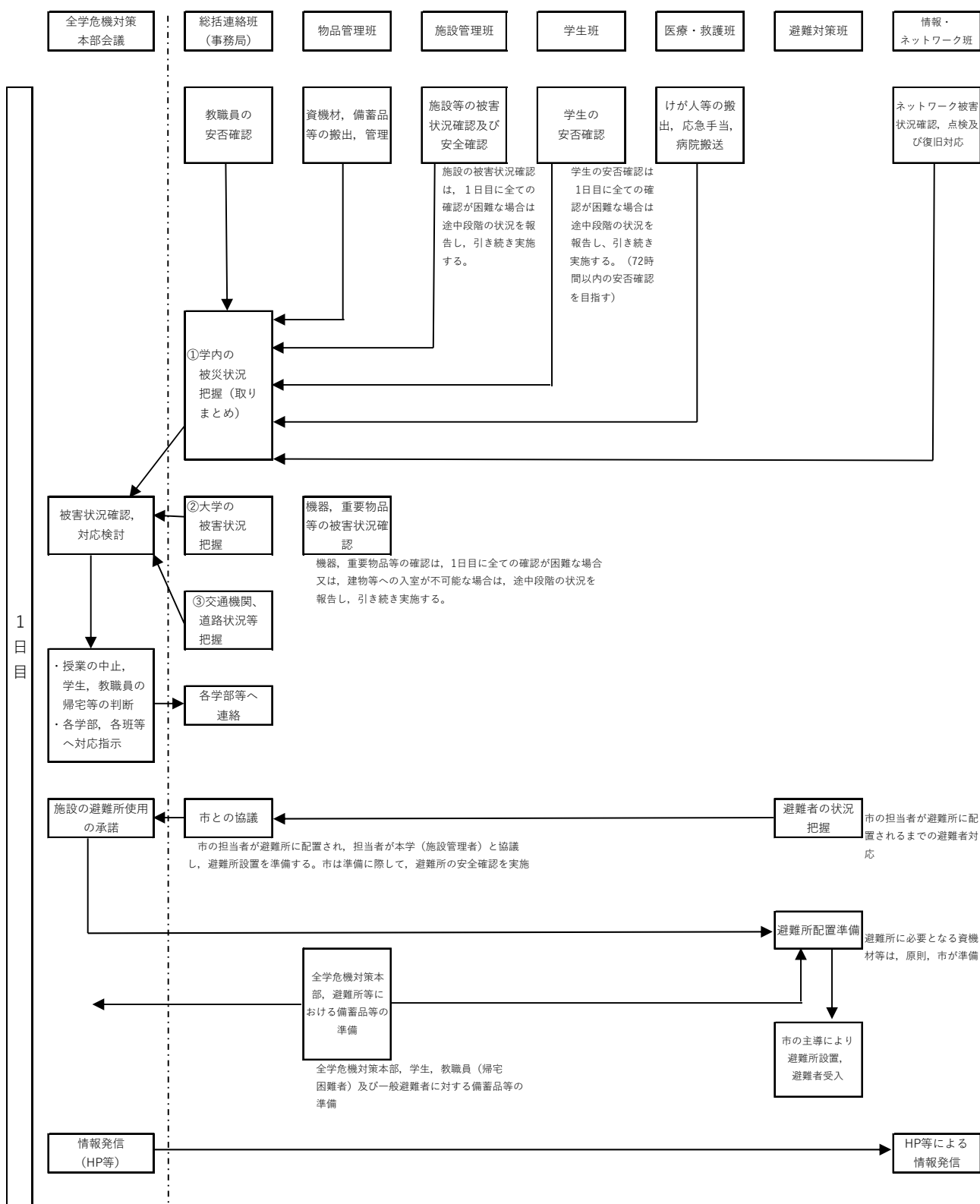
※全学教育センターの部局危機対策本部が設置された場合，学務課は全学教育センターの対応を行う。

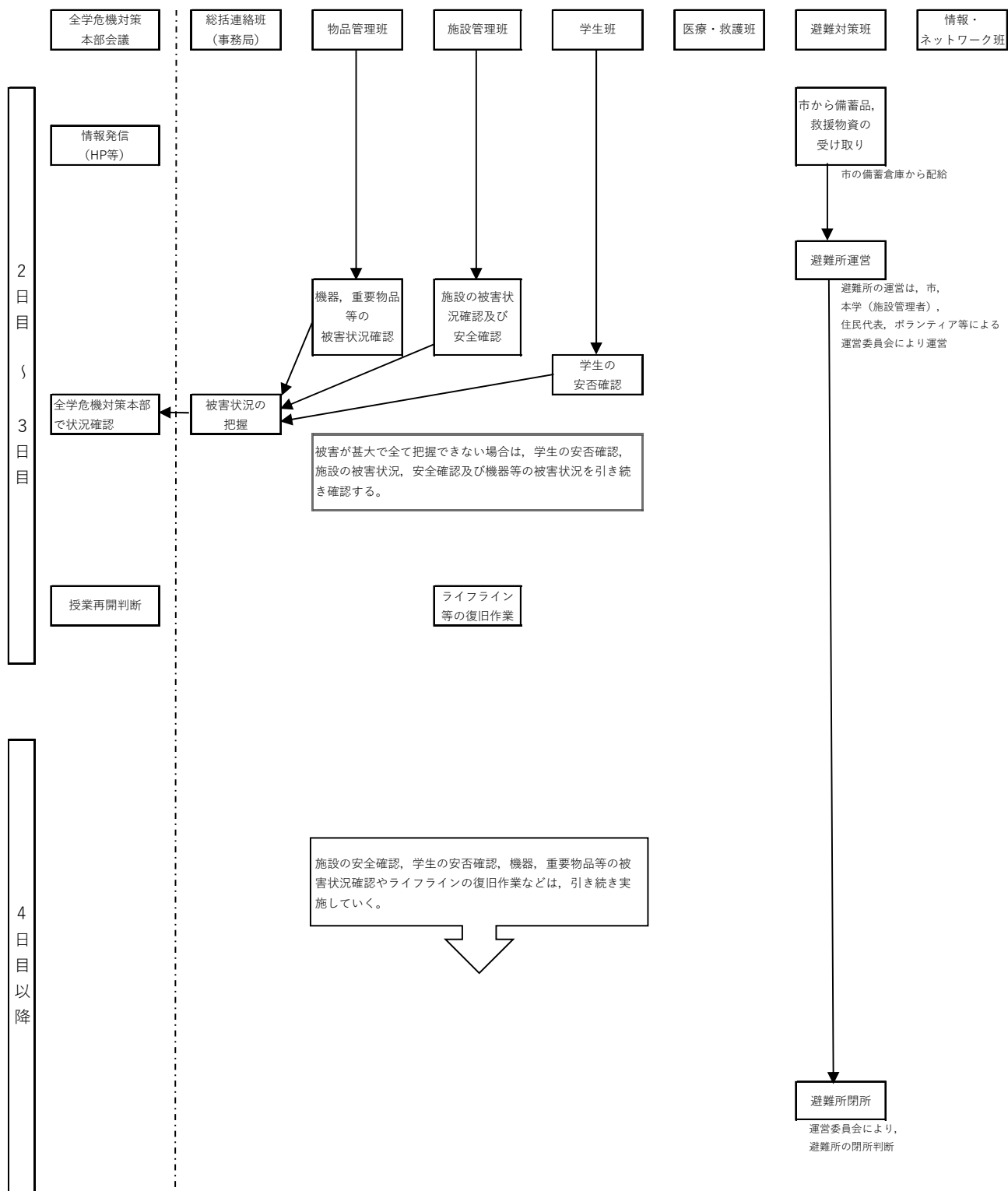
8. 全学危機対策本部の班の業務内容

班	業務内容
1. 総括連絡班	総務部長を班長とし、次の業務を行う。 (1) 全学危機対策本部の業務全体を把握し、総括する。 (2) 情報収集に努める。 - ア 各部局等からも情報を得て、学内の状況を迅速かつ正確に把握する。 - イ インターネット、電話、FAX、新聞、ラジオ、テレビなどあらゆる情報手段を用いて早く正確な情報収集に努める。 (3) 全学危機対策本部の決定事項や得られた情報等を各部局等に伝達する。 (4) 教職員の安否確認を行う。 - ア 各部局等からの報告、連絡を受理し、整理する。 - イ 確認に当たっては、メール、電話等あらゆる手段を活用する。 (5) 関係機関との連絡調整 - 文部科学省（大臣官房文教施設企画・防災部参事官（施設防災担当）付防災調整係）、長野県、松本市等の関係機関と連絡を密にし、災害対策について連絡調整を行う。 (6) 部局等から教職員の派遣要請があった場合は、派遣できるよう全学的な調整を行う。
2. 物品管理班	財務部長を班長とし、次の業務を行う。 (1) 防災倉庫備蓄品の保管のための場所を用意し、物資を管理する。 (2) 救援物資等の搬出入及び保管のための場所を確保する。 (3) 他大学、地方公共団体からの救援物資等を受け入れる。 (4) 全学危機対策本部要員のための宿泊場所、寝具、食料等の提供を行う。 (5) 機器・物品・資産の被害状況を調査し、とりまとめ及び報告を行う。 (6) 災害時に提供する施設・物品・資産の使用許可手続きを行う。
3. 施設管理班	環境施設部長を班長とし、次の業務を行う。 (1) 施設、設備及び土地の被害状況を把握する。 - 各部局等から報告を受け、全学の状況を把握し、取りまとめを行う。 (2) 二次災害の恐れのある施設等については、直ちに立入禁止等の措置を取り、応急措置を施す。 (3) ライフラインを確保する。 - 電気、ガス、水道、電話等ライフラインの早期復旧に努める。
4. 医療・救護班	総合健康安全センター長を班長とし、次の業務を行う。 (1) 負傷した教職員・学生等の救出及び応急手当を行う。 (2) 診療が可能な病院を調査し、把握する。 - 負傷した職員・学生等に受診を指示するとともに、必要に応じて搬送の指示を行う。

5. 学生班	学務部長を班長とし、次の業務を行う。 (1) 学生（留学生等を含む）の安否確認を行う。 ア 各部局等からの報告，連絡を受理し，整理する。 イ 確認に当たっては，各部局等と連絡を密にし，全学の状況を正確に把握するように努める。 ウ 確認に当たっては，メール，電話等あらゆる手段を活用する。 (2) 学生の課外活動の状況の把握に努め，必要な指導を行う。 (3) 学生の学内外でのボランティア活動の状況の把握に努め，必要な指導を行う。 (4) 授業の再開等について，学内の連絡調整を行い，教員・学生に対して漏れなく連絡する。
6. 避難対策班	研究推進部長を班長とし，次の業務を行う。 (1) 自治体の要請に基づき，避難所を設置する。 (2) 自治体の指示のもと，避難住民を受け入れる。 (3) その他，避難所等に係る支援を行う。
7. 情報・ネットワーク班	情報基盤センター長を班長とし，次の業務を行う。 (1) 学内の情報インフラ状況を迅速かつ正確に把握する。 (2) 総括連絡班と連携し，ホームページ等において，学内，学外者等へ情報発信を行う。

○各班の対応フロー





9. 全学危機対策本部等備蓄品一覧

(1) 防災倉庫備蓄品 (全学対象)

区分	品 目	規格	数 量	倉 庫 別 内 訳
保存水	ミネラルウォーター	500ml, 24 本/ 箱	1,346 箱	松本キャンパス(1)～(3) 580 箱
				松本附属学校園(幼稚園) 9 箱
				松本附属学校園(小学校) 39 箱
				松本附属学校園(中学校) 43 箱
				長野(教育)キャンパス 92 箱
				長野附属学校(小学校) 40 箱
				長野附属学校(中学校) 54 箱
				長野附属学校(特別支援学校) 8 箱
				長野(工学)キャンパス(1), (2) 242 箱
				伊那キャンパス 85 箱
				上田キャンパス 154 箱
				別保管(更新時調整用) 0 箱
保存食	保存用ビスケット ※アルファ化米から 切替	60 食/箱	290 箱	松本キャンパス(1)～(3) 117 箱
				松本附属学校園(幼稚園) 2 箱
				松本附属学校園(小学校) 8 箱
				松本附属学校園(中学校) 9 箱
				長野(教育)キャンパス 19 箱
				長野附属学校(小学校) 8 箱
				長野附属学校(中学校) 11 箱
				長野附属学校(特別支援学校) 2 箱
				長野(工学)キャンパス(1), (2) 66 箱
				伊那キャンパス 17 箱
				上田キャンパス 31 箱
				別保管(更新時調整用) 0 箱
保存食	サバイバルパン ※アルファ化米から 切替	24 食/箱	720 箱	松本キャンパス(1)～(3) 291 箱
				松本附属学校園(幼稚園) 5 箱
				松本附属学校園(小学校) 20 箱
				松本附属学校園(中学校) 22 箱
				長野(教育)キャンパス 46 箱
				長野附属学校(小学校) 20 箱
				長野附属学校(中学校) 27 箱
				長野附属学校(特別支援学校) 3 箱
				長野(工学)キャンパス(1), (2) 166 箱
				伊那キャンパス 43 箱
				上田キャンパス 77 箱

				別保管(更新時調整用)	0 箱
防寒用品	アルミヒートブランケット	100 枚/箱	148 箱	松本キャンパス(1)～(3)	68 箱
				松本附属学校園(幼稚園)	1 箱
				松本附属学校園(小学校)	5 箱
				松本附属学校園(中学校)	5 箱
				長野(教育)キャンパス	2 箱
				長野附属学校(小学校)	4 箱
				長野附属学校(中学校)	6 箱
				長野附属学校(特別支援学校)	1 箱
				長野(工学)キャンパス(1), (2)	26 箱
				伊那キャンパス	10 箱
				上田キャンパス	17 箱
				別保管(更新時調整用)	3 箱
衛生用品	排便収納袋	100 枚/箱	148 箱	松本キャンパス(1)～(3)	68 箱
				松本附属学校園(幼稚園)	1 箱
				松本附属学校園(小学校)	5 箱
				松本附属学校園(中学校)	5 箱
				長野(教育)キャンパス	2 箱
				長野附属学校(小学校)	4 箱
				長野附属学校(中学校)	6 箱
				長野附属学校(特別支援学校)	1 箱
				長野(工学)キャンパス(1), (2)	26 箱
				伊那キャンパス	10 箱
				上田キャンパス	17 箱
				別保管(更新時調整用)	3 箱

(2) 全学危機対策本部資機材

区分	品 目	規 格	数 量	備 考
全学危機対策本部・各班活動物資	全学危機対策本部テント	災害対策仕様ビックテント	1 張	
	テント		2 張	
	長机		2 脚	
	ホワイトボード		4 台	
	ノートパソコン		2 台	
	プロジェクター	HD	1 台	
	スクリーン		1 個	
	テレビ(モニター)		2 台	
	ワンセグテレビ		1 台	
	ラジオ(手動式ラジオ)		2 台	
	ICレコーダー		1 台	
	スピーカー		1 個	
	テーブルタップ		5 本	
	衛星携帯電話		1 台	
	携帯電話		1 台	
	携帯電話用ソーラー充電器		1 個	
	トランシーバー		24 台	
	メガホン		12 個	
	ハndsスピーカー(拡声器)		11 個	
	ランタン	ランタンライト	30 個	
	発動発電機		3 台	
	ガソリン携行缶		6 缶	
	給油ポンプ		2 本	
	灯油缶		1 個	
	備蓄缶詰ガソリン	1L×20缶	6 箱	
	コードリール		5 個	
	バルーン投光機(自家発電機搭載)	400w×1灯 自家発電機搭載	1 台	
	投光機(スタンドタイプ)	ハロゲン 500w×2	1 台	
	デジタルカメラ		1 台	
	ビデオカメラ		1 台	
	懐中電灯		6 個	
	電卓		8 個	
	数取器(カウンター)	シンワ手持型B	5 個	
	誘導棒(灯)		10 本	
	ベスト	オレンジ	30 枚	
	ベスト	ネイビー	10 枚	
	ベスト	黄色	30 枚	
	ベスト	ネイビー	10 枚	
	ベスト	緑	30 枚	
	ベスト	青	30 枚	
	ベスト	ネイビー	10 枚	
	安全ベスト		30 着	
	腕章		30 個	
救護用物資	折りたたみ自転車(ノーバンク式)		2 台	
	折りたたみ式リアカー		2 台	
	携帯電話用ソーラー充電器		2 台	
	医薬品		7 式	
	衛生材料		7 式	
	飲料水	2L	2 本	
	紙コップ	20 個入り	2 袋	
	ティッシュ	5 箱組	1 組	
	ペーパータオル	2 本組	1 袋	
	ゴミ袋	10 枚入り	2 袋	
	はさみ		7 本	
	聴診器		1 個	
	血圧計(携帯用・電池含む)	エレマノ血圧計 ES-H55P(ピンク)	2 台	
	パルスオキシメータ	ファイナルパルス SP ZS-NS03A	3 台	
	トリアージタグ		600 枚	
	ヘッドライト(電池含む)		1 台	
	アルミ保温シート		20 枚	
	ワンタッチ式簡易ベット		8 式	
	圧縮タオル	5 枚入り	50 組	
	真空パック毛布		18 枚	
	ブルーシート		1 枚	
	エアロマット	床との緩衝用	20 枚	
	帽子		4 個	
	腕章(看護師・事務員)		3 枚	
	救護所旗	ポール、スタンドセット	2 枚	
	折りたたみ担架		2 個	
	エアーストレッチャー		9 台	
	救急バック		6 個	
	三角布		30 枚	
	バック(大)	シーネ、アルミマットが入るもの(大)	1 個	
	簡易テント		2 式	
	簡易タープ		2 式	
	組立式緊急個室	1部屋用	1 式	

区分	品 目	規 格	数 量	備 考
救出・復旧用物資	懐中電灯(強カライト)	HL-3000	8 本	
	多機能ラジオライト		6 個	
	ヘッドライト		9 個	
	双眼鏡	M10×21	7 個	
	エンジンチェンソー		2 台	
	チェンソーオイル	1L	2 缶	
	ガス検知器	XA-4000 ポンプユニット 8m ガス導入管セット	2 式	
	移動式工具セット		1 式	
	バール	120 cm	3 本	
	剣先スコップ		3 本	
	ハンマー		3 本	
	つるはし		3 本	
	斧		1 本	
	ブルーシート	5.4m×5.4m	15 枚	
	アルミ脚立	2m	2 脚	
	折りたたみリヤカー		3 台	
	軍手		500 双	
	革手袋	革 フリーサイズ	30 双	
	防塵マスク	20 枚入り	6 個	
	長靴		30 足	
	雨合羽(レインコート)	EVAスーツ (L)	30 着	
	雨具		20 着	
	巡回用具入れ(リュック)		6 個	
	スタッフ用ベスト	背中下段ワッペン付	30 枚	
	ロープ	クモナロープ 9mm×100m	5 本	
	ロープ(ビニール製)	300M巻	8 本	
	カッターナイフ		6 個	
	コンベックス(スケール)	(5m)	6 個	
	バインダー	A4 縦 用箋挟B	6 枚	
	貼り紙用紙(防水性)		6 袋	
	マジック		6 本	
	セロテープ		26 個	
	布ガムテープ	50mm×25M	26 個	
	クラフトテープ	50mm×50M	30 個	
	ゴミ袋	90L 300 枚入り	10 箱	
	バケツ		10 個	
非常用食料	サランラップ	30 cm×50m	30 本	
	カセットコンロ		10 台	
	カセットガス		60 本	
	ヤカン	10L	10 個	
	鍋	両手 33 cm	10 個	
	非常用浄水器	飲めるゾウミニ	10 個	
宿泊・生活用物資	寝袋		50 枚	
	真空パック毛布		15 枚	
	キャンピングマット		210 枚	
	簡易トイレ		15,500 個	
	簡易トイレ(テントセット)		10 個	
	トイレットペーパー		50 巻	
	汚物圧縮保管袋セット	ベンリー袋 100回 汚物圧縮保管袋セット	10 個	
	汚物圧縮保管スタンド BOX	BSB-5	10 個	
	真空パックタオル・下着	非常用圧縮下着+タオル	20 個	
	マスク		200 枚	
	使い捨てカイロ	10 個入り	90 箱	
	ライター	チャッカマン	10 本	
	石油ストーブ		3 台	
	灯油缶	18L	1 個	
	ヘルメット	ホワイテ	100 個	
ボランティア活動用物資	革手袋	豚レンジャー	100 双	
	作業手袋	手首マジックテープ付き	100 双	
	軍手		200 双	
	軍足	25cm~27cm	200 足	
	長靴(M)	先芯入りセーフティブーツ	20 足	
	長靴(L)	先芯入りセーフティブーツ	20 足	
	長靴(LL)	先芯入りセーフティブーツ	30 足	
	長靴(XL)	先芯入りセーフティブーツ	30 足	
	寝袋		10 個	
	テント		2 張	
	ハンドスピーカー(拡声器)		2 個	
	ラジオ付懐中電灯		2 個	

(3) 避難所用資機材

区分	品 目	規 格	数 量	備 考
避難所運営支援物資	ノート	A4	10 冊	
	メモ用紙		10 個	
	ボールペン		20 本	
	マーカー	黒、青、赤	各 5 本	
	マジック	黒、青、赤	各 5 本	
	ハサミ		5 個	
	カッター		5 個	
	カッター台		1 個	
	セロテープ		10 個	
	ガムテープ(布テープ)		100 個	
	ゼムクリップ	100 個入り	5 個	
	ダブルクリップ	豆 100 個入り	5 個	
	ダブルクリップ	大 50 個入り	5 個	
	画びよう	60 個入り	10 個	
	コピー用紙	A4 2,500 枚入り	4 箱	
	模造紙	方眼 100 枚入り	1 個	
	ファイル	A4	5 冊	
	電卓		1 個	
	ホワイトボード		2 台	
	ほうき		10 本	
	ちりとり		5 個	
	モップ		5 個	
	ゴミ袋	90L 300 枚入り	3 箱	
	石けん	10 個入り	1 箱	
	洗剤		4 個	
	ゴム手袋		10 双	
	軍手		50 双	
	リヤカー		3 台	
	伸縮梯子		1 個	
	ジャッキ		1 個	
	背負式救助工具		2 式	
	無線機		1 台	
	ハンマー		2 個	
	バール		2 個	
	掛矢		2 個	
	ペンチ		2 個	
	バケツ		10 個	
	ヘルメット		5 個	
	ロープ	直径 16mm 20m	10 本	
	投光機		1 台	
	コードリール		5 個	
	三脚	投光機用	1 個	
	縄・ビニール紐		10 個	
	剣先スコップ		2 個	
	机		2 台	
	椅子		2 脚	
	応急処置用救急箱		2 式	
	担架		1 個	
	自転車		1 台	
	トランシーバー		5 個	
	ハンドマイク		1 個	
	メガホン		5 個	
	懐中電灯		5 個	
	電池	単1、単2、単3	各 10 個	
	台車		1 台	
	テント		1 張	
	消火器		5 本	
	新聞紙		適宜	
	段ボール		適宜	
	ビニール袋	90L 100 枚入り	10 個	
	近隣地図		5 枚	
	テレビ(情報収集用)		1 台	
	ラジオ		1 台	

10. 施設等の安全確認

・施設管理班長は、施設等の被災状況等を以下のとおり確認し、取りまとめを行うこととする。

- ① 災害発生後、松本キャンパスについては、環境施設部 3 課（施設管理室を含む）が施設、ライフライン等の被災状況等を確認するため、緊急時の巡回マップを用いて巡回を行い、巡回地区担当者毎に緊急チェックシートを作成し環境企画課へ報告を行う。
- ② 松本キャンパス以外については、環境企画課が各部局の施設管理担当者へ災害状況の速報を依頼する。また、松本地区の職員宿舎の災害状況について財務部財務課総務資産 G へ速報を依頼する。
- ③ ②の各部局の施設管理担当者は、必要に応じて環境企画課と連絡を取り合いながら、施設、ライフライン等の被災状況等を確認するため、各部局施設の巡回を行い、環境企画課へ災害報告を行う。
- ④ 施設、ライフライン等の巡回において、壁、柱などに亀裂があるなど危険性が予想される建物等については、出入口に張り紙を張るなどの立入禁止措置を行う。
- ⑤ 環境企画課記録担当は、工事現場並びに財務課総務資産 G との連絡調整を行うとともに、施設、ライフライン等の被害状況等を取りまとめ記録し、環境企画課長は、全学危機対策本部へ報告を行うとともに、同本部総括連絡班から文部科学省に報告するための情報を提供する。

（注）勤務時間外の災害発生の場合は、全学危機対策本部へ参集後、可能な人員により編成し、①～⑤を行う。

11. 授業中止，帰宅等の判断

- ・松本キャンパス及び松本地区附属学校園においては，全学危機対策本部会議において被害状況等を基に協議のうえ，本部長（学長）が授業中止，帰宅等の判断を行い，全学危機対策本部総括連絡班から各部局対策本部へ連絡するものとする。
- ・松本キャンパス以外においては，各部局対策本部が被害状況等を基に，本部長（学長）と協議の上，授業中止，帰宅等の判断を行い，全学危機対策本部総括連絡班から各部局対策本部へ連絡するものとする。
- ・長野地区附属学校においては，教育学部長が，各附属学校の被害状況等を基に，教育委員会との連絡，附属学校間の連絡調整を踏まえ，授業中止，帰宅等の判断を行い，その結果を本部長（学長）に報告するものとする。

（留意事項）

- ・公共交通機関の運休や建物の損壊などにより授業，業務の継続が困難となった場合には，安否確認や二次災害の発生防止等に当たる教職員を除き，帰宅指示を行うものとする。
- ・公共交通機関の運休，大規模な停電に伴う信号機や街灯の消灯などにより，夜間はもとより日中においても，交通渋滞や通行危険箇所の発生の可能性があることから，早期に帰宅指示の判断を行うように努めるものとする。
- ・女性，遠距離通勤者，子供の迎えなどによる早期の帰宅が必要な教職員を優先的に帰宅させるものとする。
- ・帰宅困難者（例えば公共交通機関を通勤に利用している者で片道 20km 以上）については，学内等の安全な場所における宿泊を指示するものとする。

12. 負傷者等の救助

- ・負傷者を発見した場合，各部局対策本部は，安全を確認のうえ救出を行い，応急手当を行う。
- ・大規模な災害により，対応に限界があるときは，松本キャンパスにおいては，全学危機対策本部総括連絡班に応援要請を行うものとする。松本キャンパス以外については，当面，当該キャンパスの教職員の協力により対応する。
- ・医療機関での治療等を要する場合には，医療機関へ搬送を行うこととするが，移送の可否を含めて，全学危機対策本部医療・救護班の助言を得るものとする。
- ・瓦礫に閉じ込められた者を発見した場合，各部局対策本部は，至急，消防署へ連絡し，救助の要請を行うとともに，全学危機対策本部医療・救護班に連絡する。消防署の救助隊が到着するまでは，全学危機対策本部医療・救護班の指示を受けて，被害を軽減する措置を行うこととする。

13. 学生の安否確認

・学生の安否確認（自宅等の損壊，保護者の被災状況を含む。）については，「学生の安否確認マニュアル」に従って，次の表の各部署が行い，学生支援課において取りまとめのうえ，全学危機対策本部へ報告するものとする。（別添「学生の安否確認マニュアル」参照）

<安否確認担当部署一覧>

	避難場所・学生寮等での確認	安否確認用一斉メール	安否情報の取りまとめ ・学生への個別確認		全学危機対策本部への報告
			学部1年次生	学部2年次生以上・大学院生	
学務部学務課	○	○	○		
学務部学生支援課	○	○			○
国際部国際企画課	○	○	○	○	
人文学部	○	○		○	
経法学部	○	○		○	
理学部	○	○		○	
医学部	○	○		○	
教育学部	○	○		○	
工学部	○	○		○	
農学部	○	○		○	
繊維学部	○	○		○	
情報基盤センター	○	○			

※国際部国際企画課においては，グローバル化推進センター所属の留学生の安否確認を担当する。
 ※学長の判断により，災害の程度がより軽い地区に対して，緊急の対応を要する学生の安否確認を依頼することがある。また，確認作業が終了した学部は，学務部学生支援課の調整のもと，他学部にも協力し全学生の早期確認に努めることとする。

14. 学外，学内への情報発信

情報発信については，次の観点から総括連絡班，情報・ネットワーク班が連携し，以下の情報発信媒体等を活用し，各々の情報等を発信することとする。

- ・ 本学の災害対応に関する基本的な考え方，取組状況に関する情報を発信し，学内に災害からの復旧の協力を呼び掛けるとともに，学外への支援の意向を伝える。
- ・ 学生，教職員等の安否に関する情報を発信し，家族等の不安解消に努める。
- ・ 学内の施設等の被災状況に関する情報を発信し，本学の施設利用に伴う二次災害の防止等に努める。
- ・ 授業や行事，業務の中止・実施等に関する情報を発信し，本学関係者が適切に対応できるように努める。
- ・ 学内外への支援要請に関する情報を発信し，災害からの早期の復旧に努める。

(1) 情報発信媒体

① 本学ホームページ

- ・ 本学からの情報は，その都度更新し，最新の情報を発信する。

② テレビ（ケーブルTV），ラジオ，新聞など

- ・ 地元TV局等に依頼してテロップを流す，新聞に掲載を依頼するなど，安否確認において，学生に本学へ連絡する旨の呼び掛けなどを行う。

(2) 情報発信内容

① 全般

- ・ 学長メッセージ（本学の災害対応方針を含む。）
- ・ 全学危機対策本部の設置
- ・ 災害対応状況 等

② 学生及び学生の家族

- ・ 学生の安否確認状況
- ・ 授業の実施の可否，再開時期
- ・ 授業料の免除（徴収猶予）
- ・ 卒業式等の実施可否 等

③ 受験生，入学者

- ・ 試験の実施可否
- ・ 試験の振替日
- ・ 入学式，新入生ガイダンスの実施可否
- ・ 被災学生の入学料免除
- ・ 入学辞退者への入学料返納 等

④ 地域住民，自治体

- ・ 住民の避難状況，避難所設置状況
- ・ 本学の地域支援活動
- ・ ボランティア活動 等
- ・ 医療支援活動

⑤ 文部科学省，他大学等

- ・ 学生，教職員の被災状況，施設等の被害状況
- ・ 休校状況
- ・ シンポジウム，学会等の中止，共同研究施設等の利用可否 等

⑥ 教職員（学内）

- ・帰宅困難者への対応状況
- ・勤務できない（出勤できない）場合の対応 等

(3) 災害発生段階に応じた情報発信内容

①特に緊急（災害発生当日）に情報発信を要するもの（第1報）

- ・学長メッセージ（本学の災害対応方針を含む。）
- ・学生の安否情報（その都度、情報を更新する。）
- ・施設等の被害状況（安全確認が終了していない施設等への立入禁止措置を含む。）

②①以外の災害発生当日に情報発信を要するもの

- ・当日又は翌日に授業・入学試験等を実施又は予定している場合は、実施、継続の可否
- ・避難住民がいる場合、避難状況及び本学の対応

③災害発生翌日以降

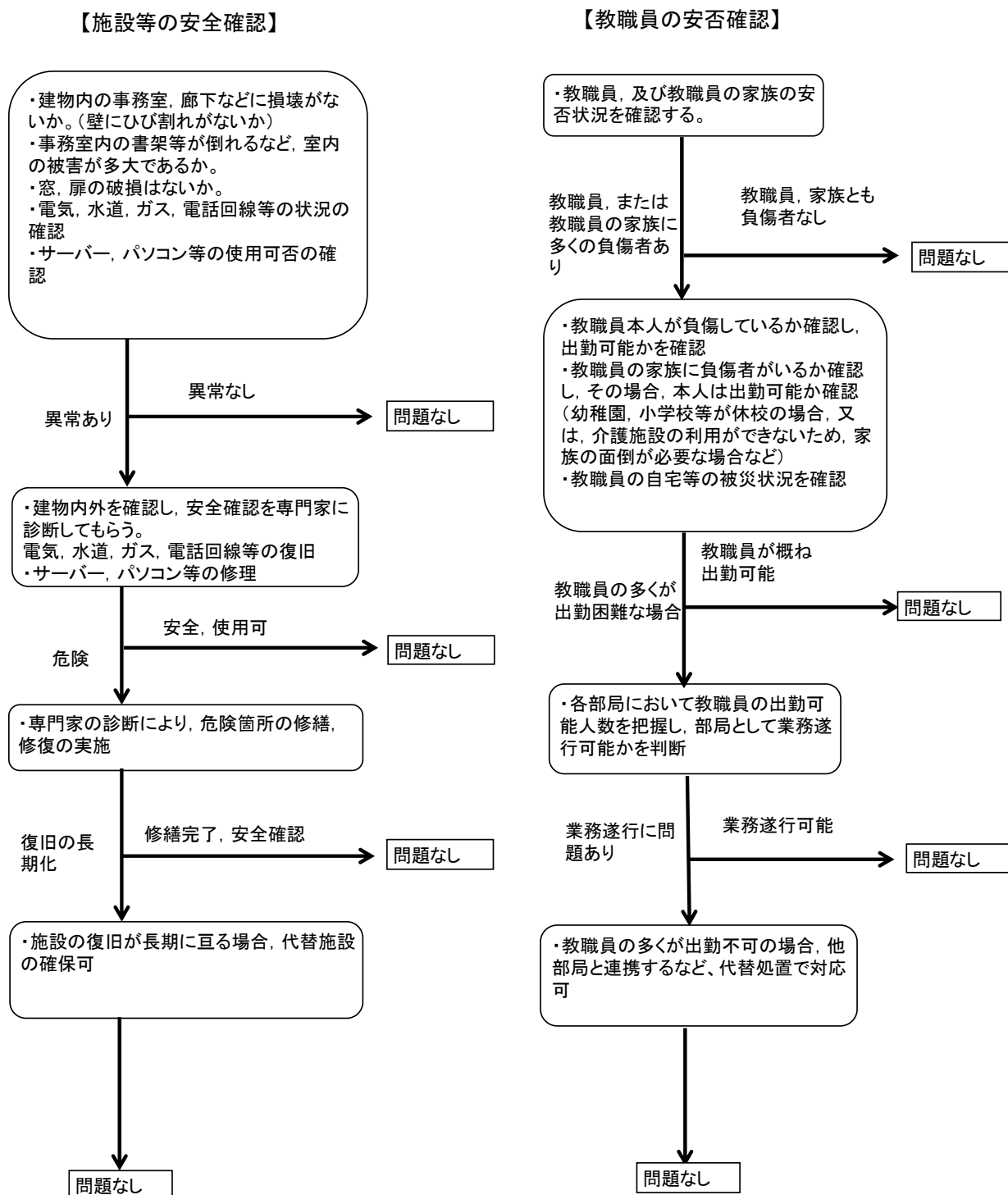
- ・施設等の被害状況（主な被害状況をまずは情報発信する）及び復旧状況
- ・入試情報，シンポジウム，学会等の中止等に関する情報（災害の発生時期にもよるが，なるべく早い段階で情報提供を行う。）
- ・入学式，卒業式，授業再開等の学事日程
- ・本学の災害に対する支援活動

- 学生支援対応
 - 医療支援活動
 - 学生等のボランティア活動
 - 義援金の募集活動 など

15. 業務（授業）等の再開

(1) 業務再開の判断フロー

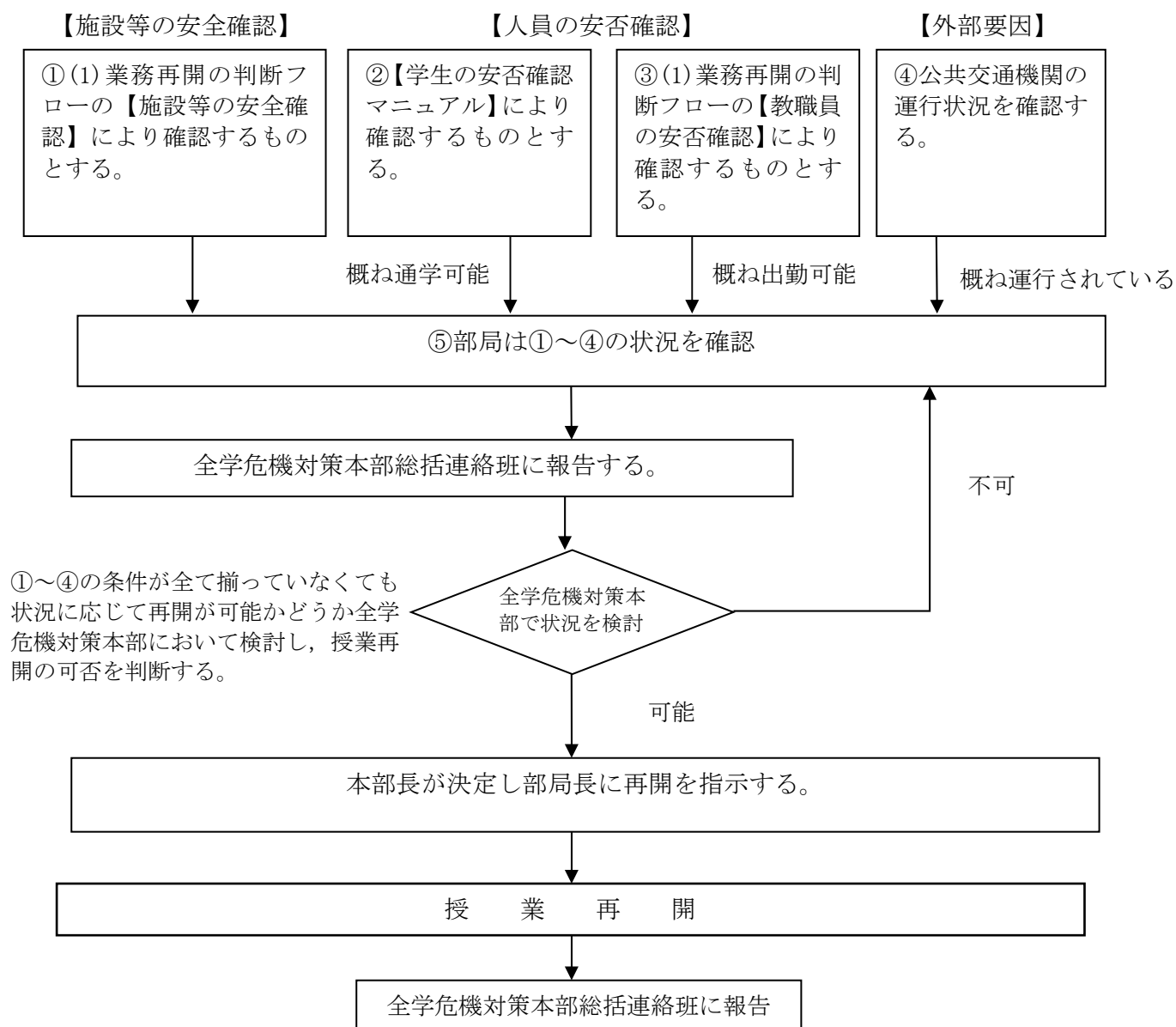
業務再開においては、施設の安全（使用の可否）、家屋等の被害などの生活基盤、通勤、通学の交通事情等の観点から学長が総合的に判断するものとする。



(2) 授業の再開

授業再開の判断は、下記「授業の再開フロー」の①～④の状況を各部局が全学危機対策本部総括連絡班に報告する。全学危機対策本部において状況を検討した後、本部長が再開の有無を決定し、部局長に指示するものとする。

<授業の再開フロー>



○学生・教職員への周知方法

- ・ 公用掲示板への掲示
- ・ 信州大学ホームページ及び各学部ホームページのお知らせへの掲示
- ・ キャンパス情報システムのお知らせへの掲示（学生向け）
- ・ 対象学生へのメール送信
- ・ 授業中の場合は、校内放送又は授業担当教員を通じて周知
- ・ 教職員緊急連絡網